

子どもに伝えたい、たいせつなもの。

この話を聞いたあと、必ず子どもを抱きしめたくくなります。



助産師になって 37 年、そして思春期の子どもたちと向き合うようになって 27 年。これまで 3,000 人以上の赤ちゃんを取り上げてきました。うれしい涙がたっぷりの産院ですが、悲しい冷たい涙もいっぱいあります。たくさんの赤ちゃん、たくさんの若いお母さん、たくさんの思春期の子どもたちを見てきて、「性」を大切にすることは「生」を大切にすること。そして「生」を大切にすることは「食」を大切にすることに気がつきました。

大事なときに自己判断ができるのは、生まれてきて良かったと、自分の「いのち」が「いま、ここにある」ことの素晴らしさを実感できる子どもたち。それをはぐくむために私達ができること。それは日々の暮らしの中にあります。

いのちをいただいて、 つないで、育むこと。 内田美智子氏 講演会



すべてのお父さん、お母さんに、
ぜひ聞いていただきたい講演会です。

■講 師

内田美智子（うちだみちこ）氏 プロフィール

助産師。大分県竹田市生まれ。国立小倉病院付属助産婦師科卒。
福岡県子育てアドバイザー。福岡県社会教育委員。

1988 年から産婦人科医の夫と内田産婦人科医院を営みながら、
生と死を見つめてきた。九州を拠点に「生」「性」「いのち」「食」
をテーマに全国で講演活動を展開。

子供の心の育ちの中で食の大切さを伝え続けている。

著書に「ここ～いのちをいただく」（西日本新聞社）他。

平成 30 年 **1月24日**（水曜日）

会場・白鷹町産業センター
（パワーセンター白鷹）

開演・午後 7 時（開場：午後 6 時 30 分）

■整理券取扱い 白鷹町教育委員会・白鷹町中央公民館・白鷹町産業センター
・各地区コミュニティセンター・白鷹町文化交流センターあゆーむ

主催：平成 29 年度置賜地域男女共同参画地域講座実行委員会

共催：白鷹学講座企画委員会・白鷹町教育委員会・白鷹町・白鷹町中央公民館

後援：山形県男女共同参画センター 米沢市 南陽市 長井市 高畠町 飯豊町 川西町 小国町

入場無料

整理券が必要です。